

ドミニカ共和国

ハラバコア フェアトレード コーヒー

～ Jarabacoa Fair Trade Coffee ～

「永遠の春の都市」として知られるハラバコア地区。
標高3000mに達するドゥアルテ山がそびえ立ち、コーヒー栽培に適した環境を作り出しています。この地域の肥沃な土壌と清らかな水源が生み出す豊かな味わいのコーヒーをお届けします。



産地情報

国名：ドミニカ共和国
地区：ラベガ州

ハラバコア地区

標高：800~1,500m
土壌：火山性土壌
雨量：約2,200mm

商品詳細

品種：アラビカ
麻袋規格：30kg

収穫期：11月-2月

スクリーン：16up

収穫：手摘み

精製：ウォッシュド

産地情報 ～ドミニカ共和国～

ドミニカ共和国と自然

ドミニカ共和国の中部ラベガ州に位置するハラバコア地区は先住民であるタイノ族の言葉で「水の豊かな土地」を意味し、その名の通りカリブ海全域最高峰のドゥアルテ山が連なる山脈から流れこむ豊富な山水がこの地の人々の暮らしを支えてきた。

コーヒー栽培と生産者

近年コーヒー生産地であるハラバコア地区の山間部で問題となっているのは湧水地の減少である。ハラバコア市街地は比較的低地のため、水に困ることは少ないが、山間部の標高の高い地域で農業を続けながら暮らしている人々は湧水を引いて暮らしており、清潔な水の不足が切実な問題となっている。

原因は牧畜と耕作放棄によって樹木が減少し続けてきた結果、山林の保水機能が弱まってしまったためである。実際に農家に訪問してみると、生活は慎ましく、家庭によっては雨水を溜めたり、離れた湧水地まで水汲みにいったりと苦勞に絶えない。

コーヒー生産者と共に…

私たちは2024年よりドミニカ共和国での取組を開始。コーヒーのフェアトレードで生まれる社会開発資金を活用し、上記課題を解決すべく生活用水を必要とするコーヒー生産者と地域の人々48世帯(約240名)に向けて貯水タンクと引水パイプの設置を行っていく。また、山が本来もっていた保水力を復元するために植林も並行して行いながら、自然と共生する森林保全型のコーヒー農業の持続を生産者たちと共に目指していく。



Café

Think・Earth

顔の見える関係

ドミニカ共和国

～Jarabacoa Fair Trade Coffee～

